

**いざや 学べ!! いざや 励め!! 我が友!**

校長 浅野 博一

新しい年がスタートしました。本年も、つばさ小すべての職員一丸となって、誰一人取り残すことなく、お子様の笑顔が輝くよう全力を尽くしてまいります。どうぞよろしく願い申し上げます。

さて、昨年末、たいへん輝かしいニュースが飛び込んできました。学校運営協議会 会長の畔川清和様が、つばさ小学校創立計画の時から、地域の中心となり、多大なる御尽力をされ、さいたま市の教育に大きく貢献されていらっしゃるから、さいたま市教育委員会から表彰状が授与されました。心よりお祝い申し上げますと共に、重ねて深く感謝申し上げます。

また、本校職員にも嬉しいことがありました。つばさ小 保々彩 教諭が、「令和6年度さいたま市優秀教職員」に選ばれ、1月6日、教育委員会仕事始めの式の後、教育長より表彰状の授与を受けました。日頃から自己の研鑽に励み、子どもたちに熱心に指導を重ねることに厚く感謝するとともに、今回の表彰を心から喜ばしく思います。この輝かしい流れに続いて、チームつばさ小職員がそれぞれの持ち味を生かし、また、互いに力を合わせて教育活動の充実に努めてまいります。

今日の始業式では、新年のスタートに当たり、【この世界は不思議で満ちあふれている。いざや学べ! いざや励め! つばさっ子!】と題し、「この3学期も、わくわく、ドキドキ、楽しくたくさん学んでいこう!」と呼びかけました。



石の内部から発光(ピエゾ効果)

年末の28(土)29(日)、私は淡路島へ調査に出かけました。今から30年前の1月17日午前5時46分阪神淡路大震災が発生した際、激しく大地が揺れると、淡路島が光る姿を多くの人々が目撃したといわれます。その謎に迫る調査の様子をビデオで撮影し、現地からのレポートと共に、海岸から採取してきた石英片岩を暗くした室内で強くこすり合わせる実験映像を体育館で上映しました。

現地レポートは、「明石海峡大橋」(NHK「ぶらタモリ」の放送2021年当時では世界最長の吊り橋)からスタート、その後、タモリさんも番組で訪れた「江崎灯台」で、阪神淡路大震災の発生源ともなった「野島断層」を撮影・解説。…淡路島北部海岸で、石英片岩(上に写真掲載)を採取し、宿の室内を暗くして、互いに強く押しつけるようにして、擦り合わせると、石の内部で、オレンジ色の発光が見られたのです。

この石どうし2つを押しあわせるようにして擦ると、石英片岩の結晶内部にひずみが生じ、次に、そのひずみが解放され、この時に電気が流れて石の内部から発光するのです。このような現象を「圧電効果」とか、ギリシャ語の“圧(お)す”を意味する言葉から「ピエゾ効果」と呼ばれています。

…28(土)の夜、宿で「博士ちゃん」のテレビ放送を観ました。イタリアのヴェスヴィオ火山の噴火により、一瞬にして火山灰に埋もれ、古代都市がタイムカプセルとなり、昨年、東京大学の研究チームがローマ帝国時代の重要な遺構を発見。「世界遺跡博士ちゃん」も東京大学に合格し、その研究チームの先生の講義を大学で受講していたのです。

“世界遺産好きすぎ俳優”杏さんと共に、非公開エリアに入り、2人が感激する姿に、私も深遠な世界歴史と強大な自然の力を感じました。

つばさの子どもたちには、奇跡的にもこの世に生を受けた喜びを実感し、この世界の素晴らしさに大いに感動して、一度きりの人生を豊かに幸せなものとしてほしいと願います。一度きりの人生・かけがえのない時間を、一人ひとりの子どもたちが、自分らしさを大切にし、教科の学びが、豊かな人生の実現につながるよう指導してまいります。

本年も本校教育活動へのご理解・ご支援をお願い申し上げます。



1月の生活目標  
バランスよく食べよう  
1月の保健目標  
空気の入れかえをしよう

おめでとうございます!

◆第21回さいたま市児童生徒作文コンクール  
【優良賞】

【入選】

◆発明創意くふう展  
【入選】

◆全国子ども防災作文コンクール  
【最優秀賞】

◆防火ポスターコンクール  
【優秀賞】

◆「住みよい地球」全国小学生作文コンクール  
【佳作】

◆宮原絵画展  
【特別優秀賞】

【優秀賞】

よろしくお祈いします

1月に着任しました。  
ICT 支援員



サンタクロースの会



2年生 茨城自然博物館